

指差呼称マップ(29シールマップ) <コルゲータ>

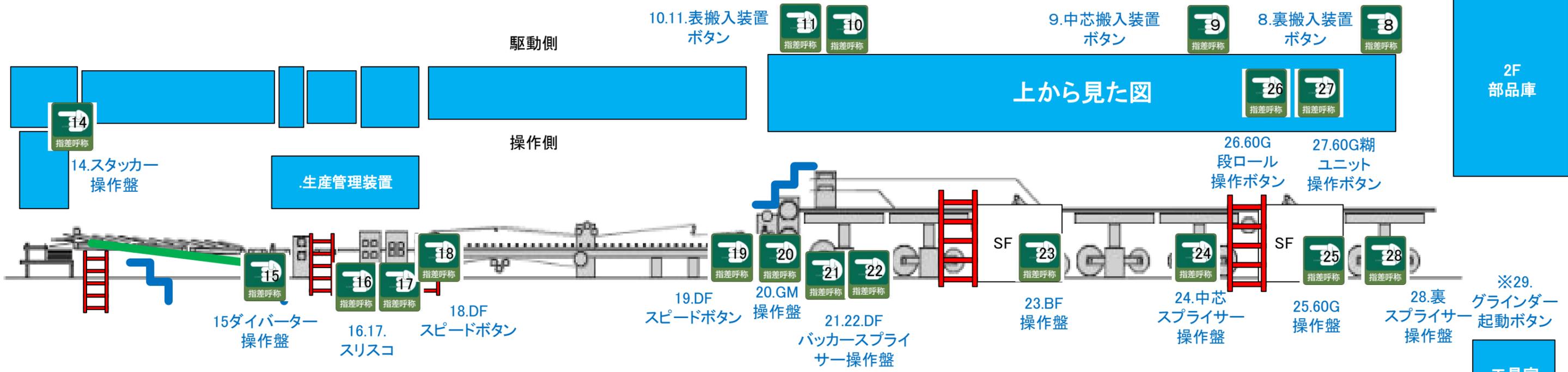
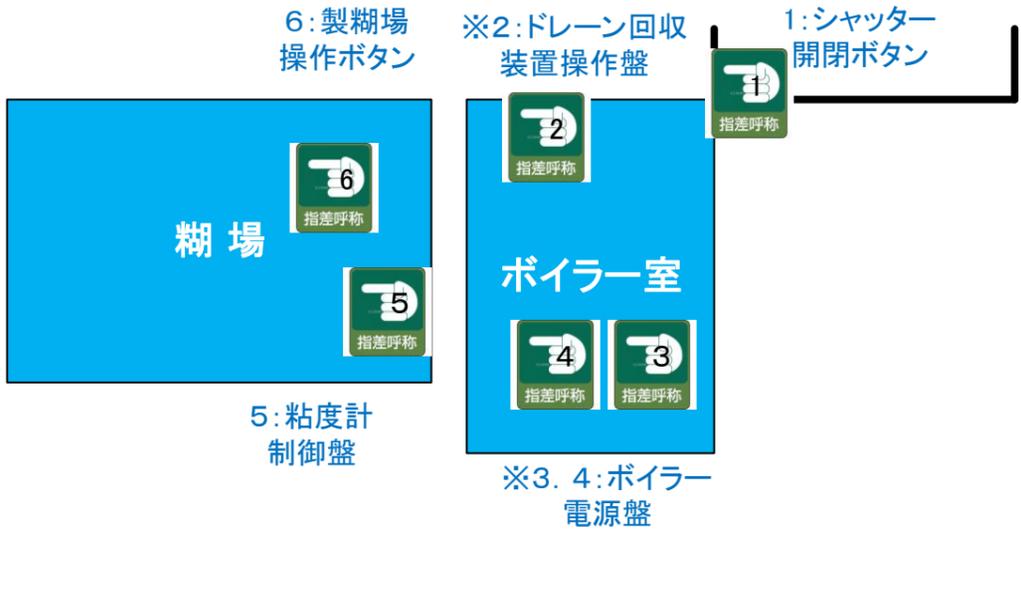
実施方法:自分たちで決めた「指差呼称」を実施しましょう。

(1)対象をしっかり見る
(2)対象を指で差す
-呼称する項目を声に出しながら、右腕を真っ直ぐ伸ばし、対象から目を離さず、人差し指で対象を指差します。
なお、指を差す際、右手の親指を中指にかけた「縦拳」の形から、人差し指を真っ直ぐに突き出すと、指差しが引き締まります。

(3)差した指を耳元へ
-差した右手を右の耳元まで戻しながら、「本当に良いか(正しいか、合っているか)」反すうし、確かめます。

(4)右手を振り下ろします
-確認できたら、「ヨシッ!」と発声しながら、対象に向かって右手を振り下ろします。

また、(1)~(4)の一連の動作は、左手を腰に当て、背筋をピンと伸ばし、キビキビとした動作で行いましょう。



注) 操作するには教育及び資格が必要です。特に※印については公的な資格が必要となります。